

はじめに

八戸学院大学は、平成22年度に財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受け、同評価機構の定めるすべての評価基準を満たしているとの認定をいただきました。

認定を機に、自己点検評価に対する教職員の意識はさらに向上し、自己点検のPDCAサイクルも軌道に乗りました。大学自らが改善を図るという認証評価制度の目的を改めて再認識し、問題点の把握・精査、改善を推進し、目的を達成しつつあります。今後も引き続き時代の変化とともに新たに要請される評価項目の点検も加えながら、さらにPDCAサイクルの確立を目指し教職員が一体となって継続的に努力してまいります。平成29年には改めて認証評価の受審が予定されています。制度の求める目的の成果を認証評価いただく節目の年となり、地域社会に貢献する大学として、教育・研究の充実はもとより、PDCAサイクル機能の充実を図り、納得のいく成果を上げたいと思います。

本学は、地域を取り巻く環境の激しい変化に対応すべく、第二の建学ともいえる大改革を推進しています。時代と地域の求める新たな教育環境づくりのために、私たち新生八戸学院大学が環境の変化を乗り越え、地域社会に貢献する大学として発展していくためには、未来を見据えながら真の現代社会に適応する大学への改革を教職員ともども推進実行しなければなりません。本学はこのことを常に念頭において、評価機構から高い評価を得た本学の特長である地域社会との連携と社会貢献活動等をさらに推進し、地域に愛され地域と共に未来を創る高等教育機関でありたいと思います。

最後に本報告書の作成にあたり、ご尽力いただいた自己点検評価委員をはじめ、各学部、各委員会、事務局の教職員に心よりお礼を申し上げます。

八戸学院大学 学長 大谷真樹

目 次

I. 建学の精神・大学の基本理念、使命・目的、大学の個性・特色等	1
II. 沿革と現況	5
III. 評価機構が定める基準に基づく自己評価	7
基準1 使命・目的等	7
基準2 学修と教授	15
基準3 経営・管理と財務	53
基準4 自己点検・評価	71
IV. 大学が使命・目的に基づいて独自に設定した基準による自己評価	77
基準A 地域貢献	77
V. エビデンス集一覧	85
エビデンス集（データ編）一覧	85
エビデンス集（資料編）一覧	87